



広島陵北ロータリークラブ
THE ROTARY CLUB HIROSHIMA-RYOHOBU

The Weekly Report



イマジン
ロータリー

クラブテーマ

こころゆたかなロータリアン

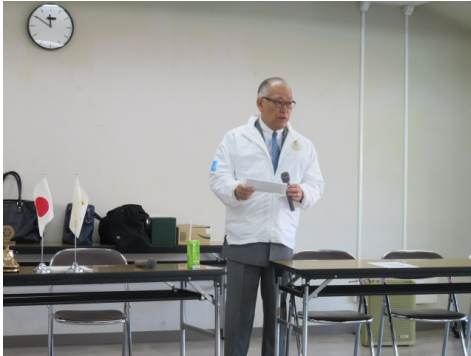
本年度会長方針

Quality of life (クオリティー・オブ・ライフ)

国際ロータリー 2022-23年度 テーマ
ジェニファー・ジョーンズRI会長エレクト

第1449回例会 2022年10月30日No.1424号

会長時間



会長 森中祥二

こんにちは、会長の森中です

本日は、広島陸上（アスリート・オブ・ヒロシマ）織田幹雄氏のお話しをします。

出生地：広島県安芸郡海田町生まれ 身長：167cm・体重：65kg

1905年（明治38年3月30日）～1998年（平成10年12月2日）享年93歳

【陸上の神様・日本陸上の父】と称される

種目： 三段跳 ・ 走高跳 ・ 走幅跳

ホスジャンプ「ホップ・ステップ・アンド・ジャンプ」と呼ばれた競技名を三段跳と命名した人物

主な戦績：1928年（昭和3年）

第9回オリンピック・アムステルダム大会

優勝/15歳21 「日本人初のオリンピック金メダリスト」となる

※アジア人としても個人初のオリンピック金メダリストでもある。

但し 日本人の優勝はまさに想定外であったため国歌「君が代」も、

「さざれ石の～」と途中から流され、掲揚用の日章旗さえなく

係員がうろろうしているのを見て 「よし、きた」と 織田自ら持参した勝者の体を包む為の大型の旗を持ち、国旗掲揚台の上に駆け上がった。日本語で 「これを上げる」と言ったが向こうは何のことが分からず、目を白黒させながら旗を受け取ってそれを掲揚した。

その結果、織田の日章旗だけが 他の旗と比べて図抜けて大きい（四倍）というアンバランスな形になり、写真にも残されているとの事でした。



11月2日のプログラム

広島北ロータリークラブ R財団・米山奨学常任委員会 理事・常任委員長 森直基様
広島北ロータリークラブ R財団・米山奨学常任委員会 副常任委員長・財団プログラム 小委員長 高井建治様

11月16日のプログラム

能楽師 吉田篤史様

出席報告 (例会運営委員会)

10月30日出席者

会員総数	51名
出席会員	27名
欠席会員	24名
ご来賓	1名
ご来客	0名
ゲスト	0名

来客者紹介 (親睦家族委員会)

10月30日出席者

ダイソー女子駅伝部 監督 岩本 真弥 様

幹事報告 (高橋竜也)

1.お知らせ

・次回の例会は11月2日となります。お間違えないようお気をつけください。

・11月2日(水) 11時30分からIM実行委員会を開催しますので、関係会員の方はご出席ください。

・10月でクールビスは終了です。11月よりネクタイを着用下さい。

広島市小学生体育連盟陸上教室支援活動

皆様 こんにちは 本日はまたとない好天に恵まれ
こうして、皆さんと陸上教室を開催する事が出来大変うれしく思っております

この日の為に練習を積み重ねてこられたのではないのでしょうか
是非、その練習の成果を十分に発揮し素晴らしい成績を残すことが出来ます様
心より応援しております

又、ご来賓の皆様並びに保護者の皆様、
ご参観いただき、誠にありがとうございます。

令和4年10月30日

広島陵北RC 会長 森 中 祥 二

